

植村建設と協力がパトロール 2現場を入念に点検 重機災害の防止等呼びかけ

【岩見沢発】植村建設(株) (赤平、植村正志社長、うへむら安全衛生協力は十八日、本年度第一回の三大災害防止合同安全パトロールを実施した。経営体沼中地区41区など自身が施工する現場を巡回し、チェッカーリストに基づき管理体制や災害防止対策、リスクアセスメントの取組状況などを詳細に点検した写真。また、現場では、重機災害の防止など安全衛生管理の一層の充実を呼びかけた。パトロールには安全衛生担当者と協力



会役員など十四人が参加した。はじめに、植村建設(株)が会社横に設けている「安全の駅」に集合。植村社長があいさつし「これは、農業の工事が多い。企業として考えるのは第一に安全でありつぎ品質、つぎに生産性と続いていく。安全最優先を常に各現場で考えていただいている。各現場で一人ひとりが無事故・無災害に向け確実な取組を進めていただきたい」と述べた。さらに、協力の増田拓也会長は「最近では雨が多く、現場の稼働が少ない。ここで焦ることなく、安全を第一にお願います」とあいさつした。

道員建設が南幌町で街頭啓発 安全運転の徹底を呼びかけ 地域の安全・安心を守る

【岩見沢発】南幌町内で国道改良工事を請け負う道員建設(札幌、佐藤寿一社長)は十六日、町内を走る国道三三十七号沿いで交通安全街頭啓発を実施。現場

今回のパトロールの対象は、経営体沼中地区41区、妹背牛地区田5線南工区区画整理、沼中地区41区では、現場事務所前まで管理技術者が工事概要、当日の作業内容、安全衛生管理の重点事項などを説明。重機作業計画を作成し細密な打ち合わせを行っていることなどを紹介した。このあと、現場に向かい、参加者はチェッカーリストを使用しながら、現場の状況、管理体制、重機災害防止対策など安全対策の状況などを細かく点検した。増田会長は「現場内では思っている以上に重機が近

接していることもある。あけ、全員で安全衛生管理の徹底を呼びかけたい」と呼びかけた。 札幌市都市局 今後の協議会市営住宅部会 維持更新計画の策定検討等盛る



えた維持更新計画の策定検討。市営住宅建設に伴う余剰地の効果的な活用などが盛り込まれた。同協議会は、人口減少などの社会情勢の変化を踏まえ、現行の「札幌市住宅マスタープラン2011」の見直しを図り、新計画「札幌市住宅マスタープラン2017」を策定するために設置されたもの。市営住宅部会、民間住宅部会ごとに現行計画の課題検証、今後の方向性を整理する。第二回市営住宅部会では、市営住宅に関する今後

自転車道のマップ作成へ 観光スポット網羅し魅力周知

【帯広発】道立十勝エコロジーパーク周辺の自転車道および周辺施設の利用者増加に向けた取組が活発化している。帯広商工会議所や音更町などで構成する十勝エコロジーパーク利用促進協議会が、サイクリングロードのマップづくりを進めている。こと秋の完成を目指す。サイクリングロードのコースは、道道帯広浦線の千代田堰堤付近をスタートし、十勝エコロジーパークに至る延長十五キロ。沿道には、昨年度、約二十七万八千回のサケの遡上が確認されてい

十勝エコロジーパーク利用促進協

る千代田堰堤や、ガラス越しにサケやジギスなどの遡上を見学することができる帯広開建所管の魚道観察室とロード、モデル温泉で有名な十勝川温泉があるほか、河川敷では白鳥、オジロワシ、オオワシなどのバードウォッチングも楽しめる。しかし、自転車道や景観の良さが地域や観光客に広く認知されていないのが実状。同協議会では、サイクリングロードを周辺一帯の利用増加につなげようと、マップづくりを企画し、二十五年度から自転車道の安全性、課題などを検証していった。

昨年五月の定期総会では、自転車道整備構想の実現に向けて活動していくことを確認。関係機関の音更町や幕別町、池田町の担当者が課題の洗い出し作業を進めている。秋ころまでにサイクリングマップを作成し、地域住民や観光客などに広く周知したい考え。同協議会では、サイクリングロードマップと合わせて、プロモーションビデオの制作も検討している。一次、サイクリングロードの危険箇所の解消や利用者のための案内標識の設置など、関係機関に要望していく考えだ。

はたる祭りを前に環境美化 北央道路工業が道路清掃



【岩見沢発】北央道路工業(株)(札幌、澤口二郎社長)は十五日、沼田町の恵比島から幌新地区ほろしん温泉までの道道連布石狩沼田停線でごみ拾い、清掃、草刈のボランティア活動を実施した。写真。ほろしん温泉ほたる祭りの開催を前に、ボランティア活動に取り組

すずらん450株植える 大同舗道が恵比島駅周辺で



【岩見沢発】大同舗道(札幌、横平聡社長)は十五日、地域社会貢献活動の一環として、沼田町のJ R恵比島駅周辺で植栽。除草、清掃等のボランティア活動を実施した。写真。十一人が参加。恵比島駅は、ドラマ「すずらん」のロケで、明日朗歌として使用された本造駅舎で、現在では観光スポットとなっている。ボランティア活動では駅前の花壇に、ドラマにちなみ、すずらん四百五十株を植えた。同社が沼田町で札幌開建発注の深川留道沼田沼田舗装補修工事を実施していることから、地域のために何か役立つことを考え、沼田町に相談し今回の活動を計画した。J R恵比島駅は、ドラマのロケで使用された昭和初期の姿を再現した本造駅舎で、ドラマでの名称「明日朗歌」として親しまれており、同じくドラマで使用した駅前の木造旅籠も、こちらも観光スポットとなっている。

利用者のさらなる増加に向けて、プロモーションビデオの制作も検討



【帯広発】道立十勝エコロジーパーク周辺の自転車道および周辺施設の利用者増加に向けた取組が活発化している。帯広商工会議所や音更町などで構成する十勝エコロジーパーク利用促進協議会が、サイクリングロードのマップづくりを進めている。こと秋の完成を目指す。サイクリングロードのコースは、道道帯広浦線の千代田堰堤付近をスタートし、十勝エコロジーパークに至る延長十五キロ。沿道には、昨年度、約二十七万八千回のサケの遡上が確認されてい

【岩見沢発】北央道路工業(株)(札幌、澤口二郎社長)は十五日、沼田町の恵比島から幌新地区ほろしん温泉までの道道連布石狩沼田停線でごみ拾い、清掃、草刈のボランティア活動を実施した。写真。ほろしん温泉ほたる祭りの開催を前に、ボランティア活動に取り組

【岩見沢発】大同舗道(札幌、横平聡社長)は十五日、地域社会貢献活動の一環として、沼田町のJ R恵比島駅周辺で植栽。除草、清掃等のボランティア活動を実施した。写真。十一人が参加。恵比島駅は、ドラマ「すずらん」のロケで、明日朗歌として使用された本造駅舎で、現在では観光スポットとなっている。ボランティア活動では駅前の花壇に、ドラマにちなみ、すずらん四百五十株を植えた。同社が沼田町で札幌開建発注の深川留道沼田沼田舗装補修工事を実施していることから、地域のために何か役立つことを考え、沼田町に相談し今回の活動を計画した。J R恵比島駅は、ドラマのロケで使用された昭和初期の姿を再現した本造駅舎で、ドラマでの名称「明日朗歌」として親しまれており、同じくドラマで使用した駅前の木造旅籠も、こちらも観光スポットとなっている。